

## 第三次国立市子ども総合計画重点取組みの実施評価

| 重点的取組み名                 | 所管課    | 総合評価 |
|-------------------------|--------|------|
| 国立駅周辺に子育て支援施設の整備を検討する事業 | 子育て支援課 | C    |

|    | 取り組み内容                                | 評価 |
|----|---------------------------------------|----|
| 1. | 「国立駅南口複合公共整備基本計画(素案)」に基づく子育て支援機能の整備検討 | C  |

## 令和6年度までの実績または取組の現状

令和5年度より事業所管課となった子ども家庭部子育て支援課では、本施設の方向性を検討すべく部内に検討会を立ち上げるとともに、令和5年度に開館したくにたち未来共創拠点矢川プラスの子育てひろば(ここすきひろば)の利用者へのアンケートの実施や子ども・子育て支援事業計画のニーズ調査により、子どもを含む当事者の声を聞くとともに、整備方針を踏まえつつ、子ども政策の視点で検討を進め、施設運営理念等定めたところである。

以上を踏まえつつ、令和6年第2回定例会に本施設の管理運営方法を規定する「国立市子育て・子育て応援テラス条例」を上程したところである。

一方、整備場所であるJR東日本グループが開発した集合住宅工事との兼ね合いや、本施設工事の入札不調等により開館時期を令和6年度から令和7年度に変更した。

## 課題及び改善点

原材料費や人件費の高騰により工事単価が上昇したこと等に起因し、令和6年5月に実施した本施設の建設工事が不調となった。

設計内容等を見直し、早期の工事着手・竣工・開館を目指す。

## 今後の方向性

継続実施

理由

## 資料 No.2-21

令和7年度中の開館を目指し、開館後は令和5年度に開館したくにたち未来共創拠点矢川プラスとともに、国立市の子育ち、子育て施策の拠点としてたくさんの子ども、保護者に活用してもらえる施設となるような環境づくり、事業展開を図っていく。